

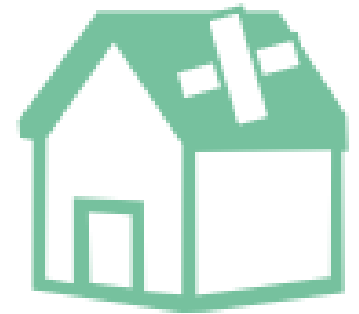


世田谷区提案型協働事業のご提案

2023年 5月 31日
NPO法人 都民シルバーサポートセンター

福祉の観点から空家を未然に防ぐ

『空家予防』



当団体の活動

おひとりさま・認知症・相続・終の棲家・介護などの不安やお悩みを抱えている高齢者又はその家族

相談

地域包括ケアシステム

高齢者を支える組織・団体や介護従事者・医療従事者

難しい問題・管轄外の問題を迅速な対応で連携して解決

不動産会社

NPO法人 都民シルバーサポートセンター

【1つの窓口で問題解決にむけ連携する専門家や企業をコーディネート】

- ・弁護士 ・司法書士 ・行政書士 ・税理士 ・社会福祉士 ・介護福祉士
- ・精神保健福祉士 ・宅地建物取引士 ・ファイナンシャルプランナー など

施設紹介会社

身元保証会社

保険会社

金融機関

セミナー講師実績①



前年度セミナー講演実績：36回



◆松原地区三者(※)連携セミナー(区民向け)講師
※三者とはまちづくりセンター・あんしんすこやかセンター・社会福祉協議会

◆砧あんすこセミナー(ケアマネ向け)講師



◆奥沢あんすこセミナー(区民向け)講師



◆等々力あんすこセミナー(区民向け)講師

メディア紹介事例



◆日本テレビ「news every」空家特集取材対応



◆NHK空家特集取材対応



◆MXテレビ『カンニング竹山のイチバン研究所』放映



◆読売新聞『家じまい』の取材対応

福祉の観点から見た空家の要因とその対策

おひとりさま高齢者又はおこさまがいない夫婦が空家の要因に

在宅生活が難しく高齢者施設に入居する際、家財処分する体力がない、または大きな取引をする気力もない等で自宅売却ができず、空家のままになっている。

対策①

相談窓口となり、安心かつ負担とならないような不動産売却の取引ができるよう、世田谷区建築安全課や当団体連携先の各専門家や関連企業にお繋ぎする。

高齢者施設入居後、自宅に戻るかもしれないまたは愛着がある等で空き家のままにしている。

対策②

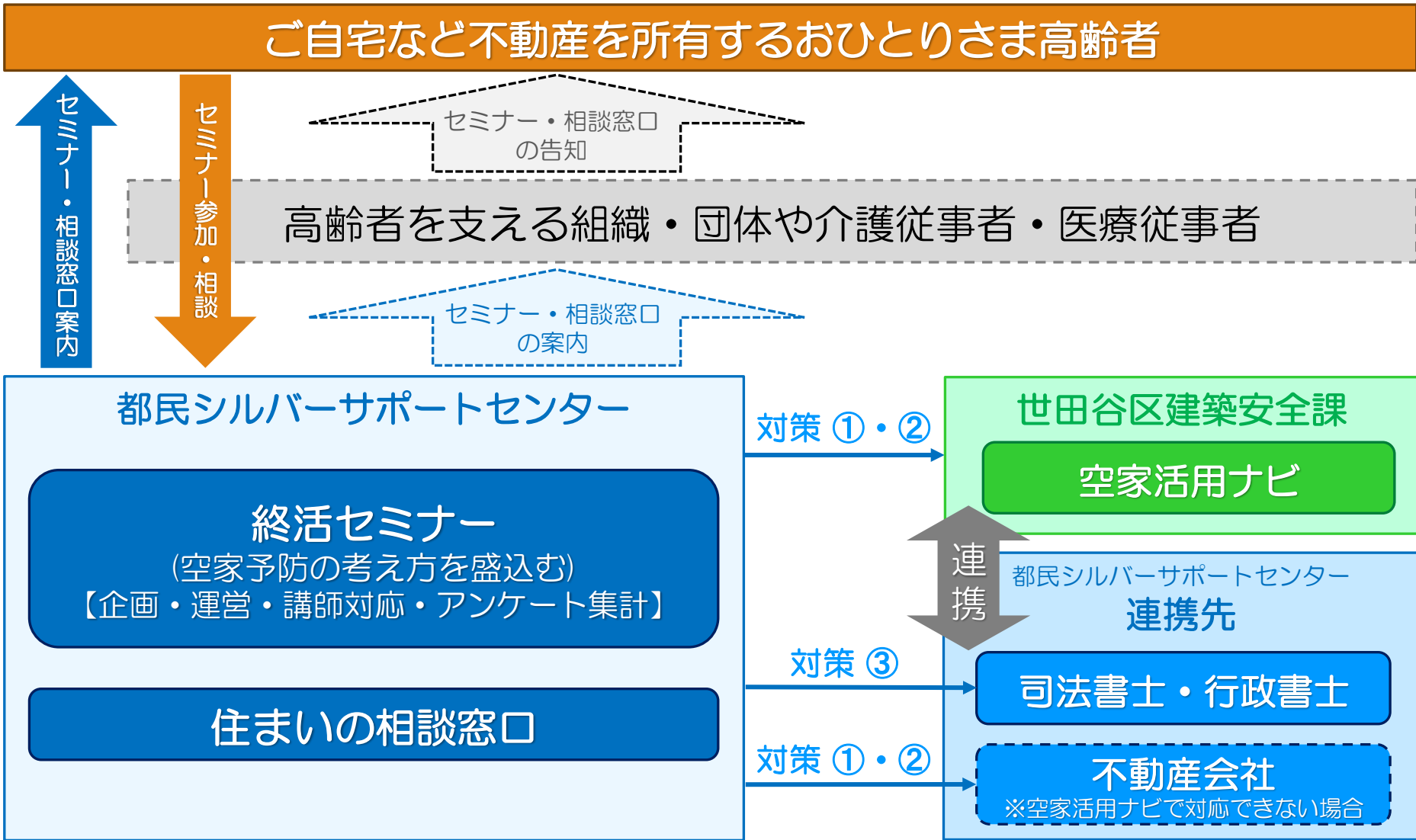
空家のリスク(相続争いも含む)をお伝えし、安心した老後資金確保の為に自宅を売却し現金化することを促し、世田谷区建築安全課や当団体連携先の各専門家や関連企業にお繋ぎする。

相続が発生した場合、遺言が無いと兄弟間で遺産分割協議を行う事となり、その協議がまとまらず、相続登記ができずに売却や活用ができず空家になっている。

対策③

遺産分割協議による争い事を回避する事ができる遺言作成を提案し、遺言作成時は当団体と連携してる各専門家(司法書士・行政書士)をお繋ぎする。

世田谷区提案型協働事業のイメージ



当団体に関わることによるメリット

【空家になる可能性がある対象者】

- ①60歳以上の持ち家比率：80%(厚労省調査資料より2020年の数値)
 - ②世田谷区のおひとりさま高齢者数5万4千世帯(国勢調査資料より2020年の数値)
- ①・②より、**約4万3千世帯が空家になる可能性がある対象者**
おこさまのいない夫婦も将来おひとりさま予備軍と考えると深刻な数字に

- ✓ **潜在的な問題をキャッチすることができる**
⇒地域包括ケア内の活動(セミナー・相談窓口)により問題を顕在化へ
- ✓ **福祉の観点からアプローチすることができる**
⇒高齢者の場合、直接的に不動産の売却や活用を促しても難しい
- ✓ **セミナーの集客力が高い為、多数のセミナー参加者が見込める**
⇒過去、あんしんすこやかセンターなどで行うセミナーでは常に満員
- ✓ **高齢者のお悩み解決の実績が豊富**
⇒問題が重複かつ複雑化しても問題解決へと導くノウハウがある
- ✓ **空家解決事例集の作成により空家予防の意識向上に繋げる**
⇒世田谷区の成功モデルケースを区民や福祉従事者へも広げていける

期待される効果

- ✓ 空家を未然に防ぐことができる（空家予防）
- ✓ 空家・ゴミ屋敷解消により安心安全なまちづくりに貢献できる
- ✓ 相続時にスムーズな資産承継と本人の遺志実現に貢献できる
- ✓ 自分らしく豊かな老後を送ることに貢献できる
- ✓ 孤独死回避に貢献できる

活用する動画（セミナー・ホームページ・チラシなど）

空き家対策



私たち都民シルバーサポートセンターの活動拠点である

jssa.tsugusapo.com

今と、その先の
ありがとうへ

継ぐサポ



ホームページは
こちら



当団体活動ブログ
随時更新！

最後までご視聴いただき誠にありがとうございました

<https://tsugusapo.com/>